

事業所名 認知症高齢者グループホームこうぐ

作成日: 令和5年3月31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	令和4年度は、新型コロナウイルスの影響で参加希望者が少ない等の理由で認知症カフェが行えなかった。	令和5年度は、1回でも多く認知症カフェを開催する。	認知症カフェ開催に向けて委員会を中心に準備を行う。職員が参加しやすいようにシフト調整を行う。	2~12ヶ月
2	4	運営推進会議が行えており、自施設のサービスの実際や評価の取組みの公開。外部からの意見を聞き取っていない。	年6回の運営推進会議を行う。家族へのアンケートを行う。	運営推進会議に向けて、委員構成や開催通知などを出来るだけ早く行い準備をすすめる。	3~12ヶ月
3	13	介護経験年数が長いスタッフもいるがグループホーム全体で見ると、介護力や知識力が低い(高くない)。	職員ひとり一人、自己の成長に取り組む。	介護力、知識力が向上できる研修や勉強会に参加する。その内容を自施設で伝達してもらう事で個人個人の成長につなげる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。